

令和6年度 12月補正予算の概要

令和6年11月18日

令和6年度一般会計12月補正予算の概要

補正前の予算額

1, 221 億8, 864万円

補 正 額

1 1 億1, 330万円

補正後の予算額

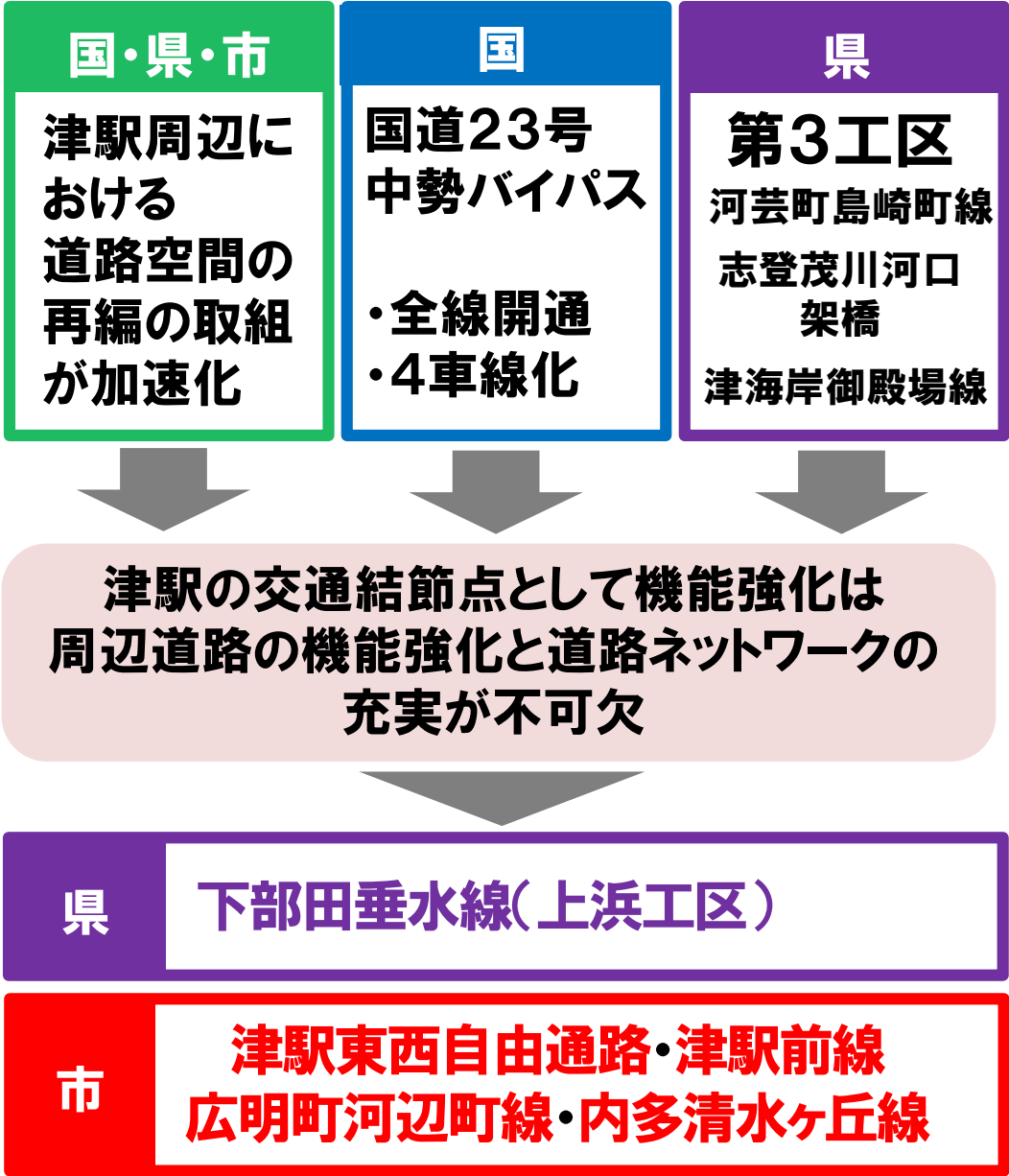
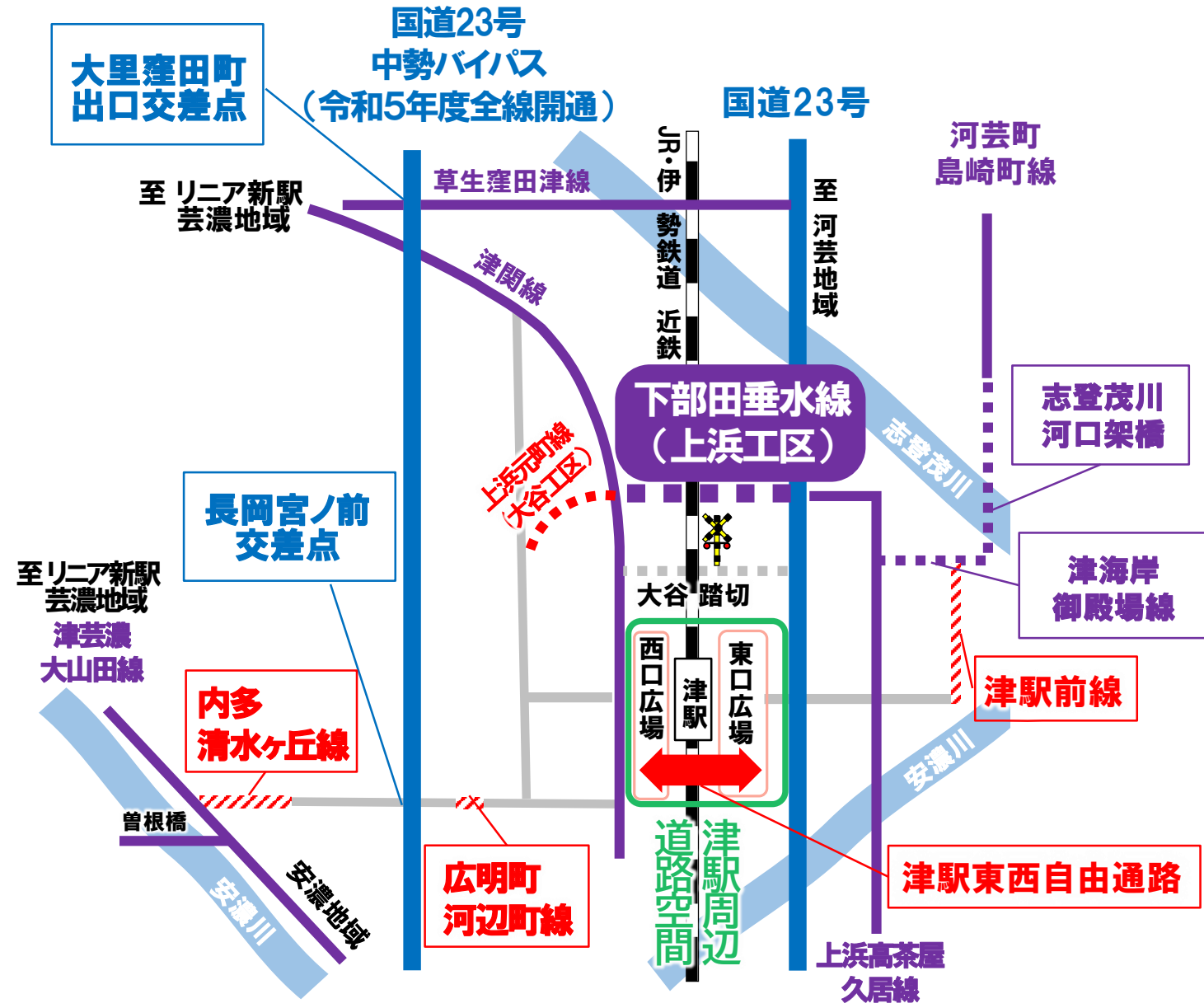
1, 233 億 1 94 万円

【対前年度同期比 54億6, 170万円（4. 6％）の増】

令和6年度一般会計12月補正予算

項 目	補正額
◎下部田垂水線道路新設改良事業	5 0 0万円
・各種障がい福祉サービス利用者等の実績見込みによる給付費の増額	1 1 億 2, 8 1 5万円
・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業（認知症高齢者グループホーム等が行う施設整備に対する補助）	3, 8 4 8万円
・物価高騰対策支援事業（事業完了による減額）（中小企業エネルギー価格高騰対策事業継続支援金など）	▲ 3, 2 5 9万円
・その他（企業会計決算に伴う繰出金の精算など）	▲ 2, 5 7 4万円
合 計	1 1 億 1, 3 3 0万円

津駅周辺道路空間の再編に対応した道路ネットワークの構築



R5. 8. 17 三重県知事へ要望の結果、県と市で下部田垂水線(上浜工区)は県事業、津駅東西自由通路は市事業とすることで合意

道路ネットワークに関連する県事業の取り組み

【 】内は事業費

	R3	R4	R5	R5繰越	R6	R7
第3工区 河芸町島崎町線 津海岸御殿場線 志登茂川河口架橋	・道路予備設計 ・路線測量 ・交通量調査 ・地質調査 【25,992千円】	・道路予備設計 ・図面作成 【8,750千円】	・将来交通量推計検討 ・橋梁予備設計 ・道路・交差点詳細設計 ・用地測量 ・物件調査業務 【14,600千円】➡➡➡	・将来交通量推計検討 ・橋梁予備設計 ・都市計画変更、 事業認可図書作成 ・用地測量物件調査業務 ・道路詳細設計 当初【30,000千円】	用地測量 用地補償
下部田垂水線					・道路概略検討 ・将来交通量推計 事業費(予定) 【10,000千円】	(繰越).....➡



市負担 1/2

道路概略検討・将来交通量推計業務に対する負担金

500万円

12月1日から

機動的救急隊 M.O.A. II の運用を開始

～より強固な救急体制を維持するために～

M.O.A. II
Move Over Ambulance



イメージ



令和6年11月18日

M.O.A.創設の背景

増加する
救急件数(年間)

令和5年

18,110件（過去最高）

今後も高齢化が進展し、**救急需要の増加**が懸念

時間帯による
救急需要の割合

日中(8:00～17:00)が**51%**で半数以上
救急要請が重なり**救急空白地域発生**のおそれ

救急体制の強化

対 策

令和5年12月1日

機動的救急隊(**M**ove **O**ver **A**mbulance)

M.O.A.を創設し運用を開始

県内初！

M.O.A.の実績と効果①

■ 稼働実績 **214件**（救急出動174件 移動配備40件）
※令和5年12月1日～令和6年10月31日

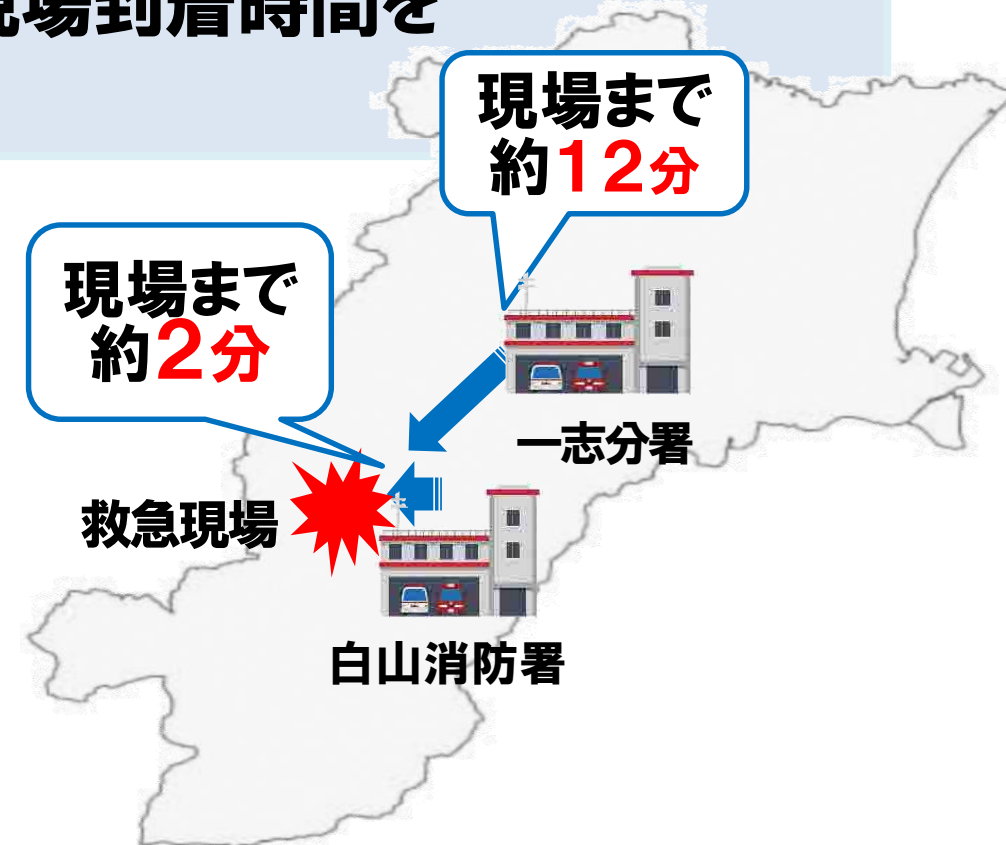
現場到着 時間の短縮

M.O.A.が救急出動した174件のうち**98件(約56%)**で
現場到着時間を**短縮**

移動配備先からの出動では、現場到着時間を
最大10分短縮

case 白山町での救急事案(令和6年5月1日)

白山消防署・美杉分署の救急隊が出動中であつたため、M.O.A.が白山消防署に移動配備したところ、白山町で重症患者の転院搬送依頼があり、出動。次に近い一志分署救急隊に比べて現場到着時間を**約10分短縮**した。



M.O.A.の実績と効果②

多様な働き方 への対応

1日の救急件数の過半数を占める、日中の時間帯に運用し、消防署の日勤勤務者でM.O.A.を編成することにより、ライフステージに応じた働き方を実現



- ▶ 育児等により、24時間勤務が困難な救急救命士の救急現場での活躍を実現！
- ▶ 救急救命士の資格を持つ定年引上げ職員を配置し、豊富な経験・技術を生かした救急活動を実施！

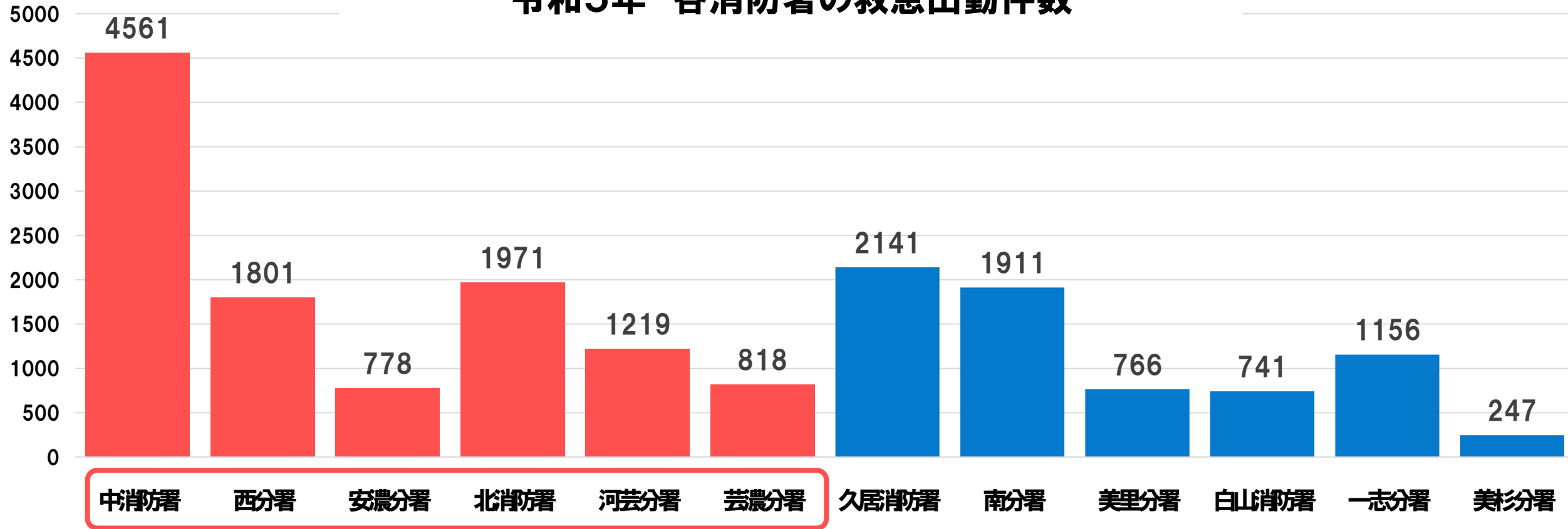
全国的な救急の現状と課題

- ▶ **令和6年も依然として救急出動件数は過去最高水準で推移**
(令和6年10月末時点で14,779件。過去3年間の平均値より6.3%増)
- ▶ **2030年頃まで救急出動件数は増加する見込み**



津市の救急の現状と課題

令和5年 各消防署の救急出動件数



▶ 市内で発生する救急事案の2/3は中・北消防署管内で発生しており、救急出動が多発すると救急空白地域が発生するおそれが高い

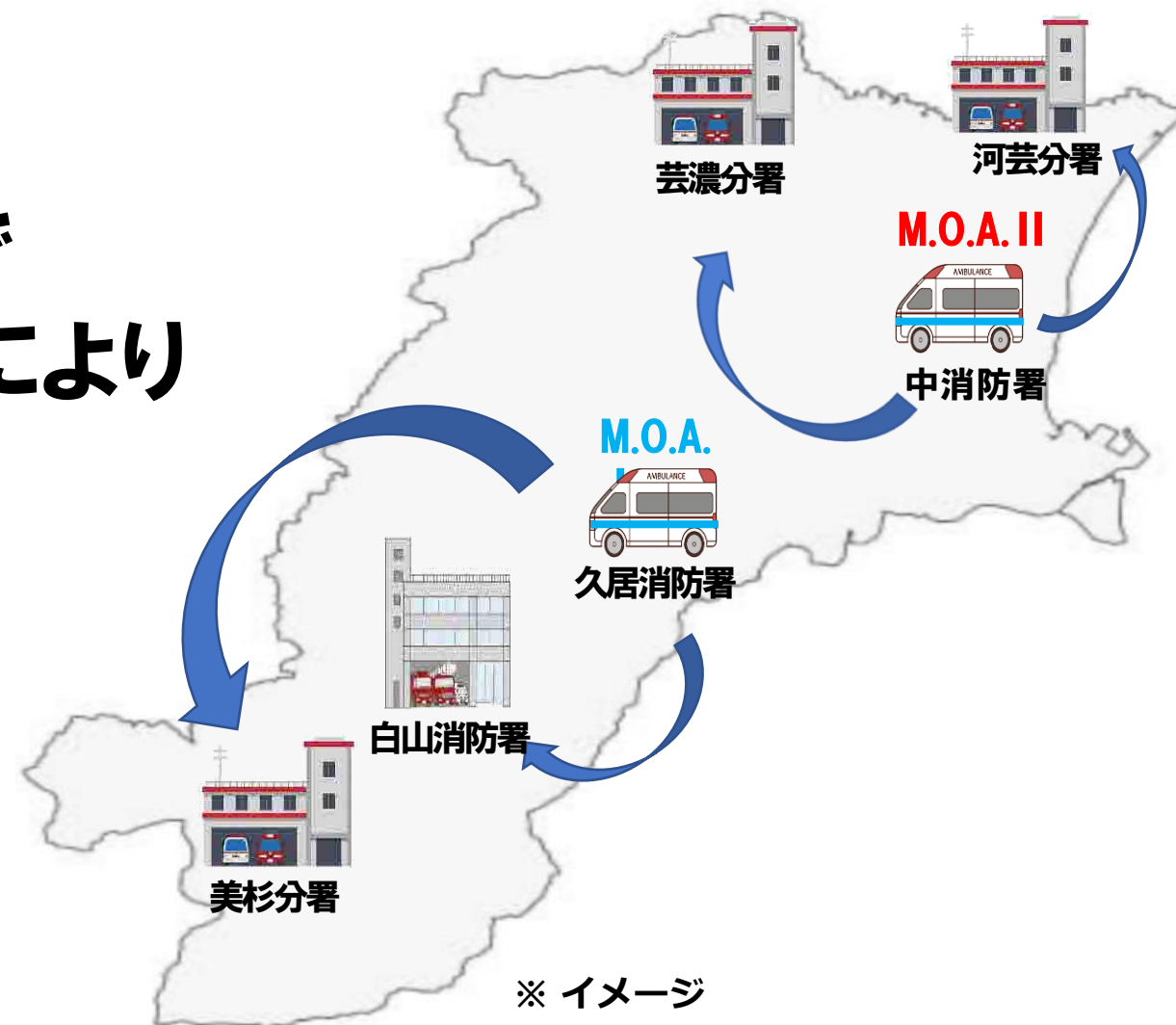
津市北部をカバーする救急隊が必要

M.O.A.の増隊による救急体制の強化

M.O.A. II を中消防署に配置

M.O.A.とM.O.A. II の2台体制で
機動的な移動配備を行うことにより
広大な津市全域をカバー

より強固な救急体制



M.O.A.の増隊により予測される効果

① 現場到着時間の短縮

中消防署を拠点とした津市北部への機動的な移動配備が可能となり、**救急空白地域の予防と現場到着時間の短縮**が可能となる

② 救急体制の維持

中消防署を拠点とするM.O.A.Ⅱの運用により、救急出動が市内で最も多い**中消防署管内の救急体制を維持**

③ 多様な働き方への対応

24時間勤務が難しい子育て中の職員や、定年引上げ職員を配置することで、**ライフステージに応じた働き方**が可能になる

M.O.A.運用に向けての流れ

～11月30日

- ・ 職員の配置換え、再任用職員の活用などによる救急隊員の確保
- ・ 救急隊員の活動訓練を実施
- ・ 救急出動・移動配備の運用調整

救急出動が増加する12月から2月の救急需要に対応するため

県内唯一！

12月1日

中消防署の予備用救急車を専用救急車に転換し

M.O.A. II 運用開始



M.O.A.専用救急車

津市の救急車 全17台

- ・中消防署 3台
- ・西分署 1台
- ・安濃分署 1台

- ・北消防署 2台
- ・河芸分署 1台
- ・芸濃分署 1台

- ・久居消防署 3台
- ・南分署 1台
- ・美里分署 1台

- ・白山消防署 1台
- ・一志分署 1台
- ・美杉分署 1台

M.O.A. II

(中消防署を拠点)



M.O.A.

(久居消防署を拠点)



M.O.A.とM.O.A. IIで津市全域を機動的に移動し救急需要に対応！

問い合わせ

津市消防本部消防救急課

〒514-1101 津市久居明神町2276番地

TEL:059-254-1600

FAX:059-254-1607



ブルーのラインのM.O.A.とM.O.A.Ⅱが出動しているときは
市内で救急出動がひっ迫している可能性があります！
救急車の適時・適切な利用にご協力をお願いします！



津市・鎮江市友好都市交流40周年

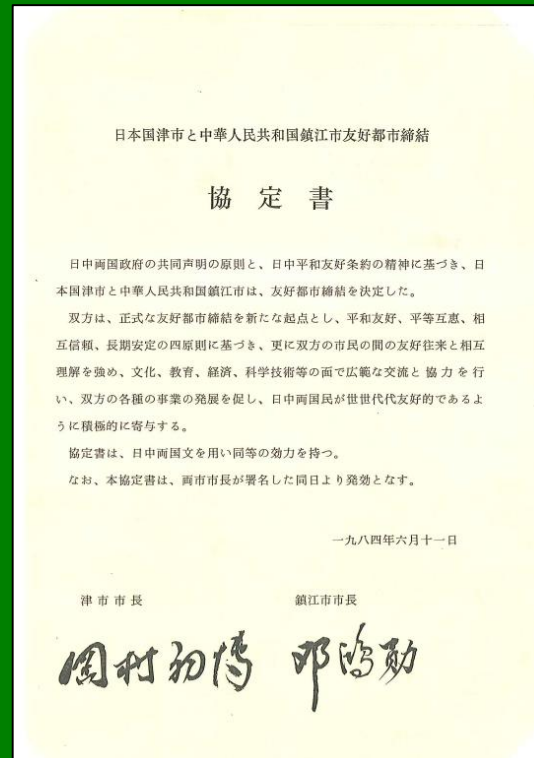
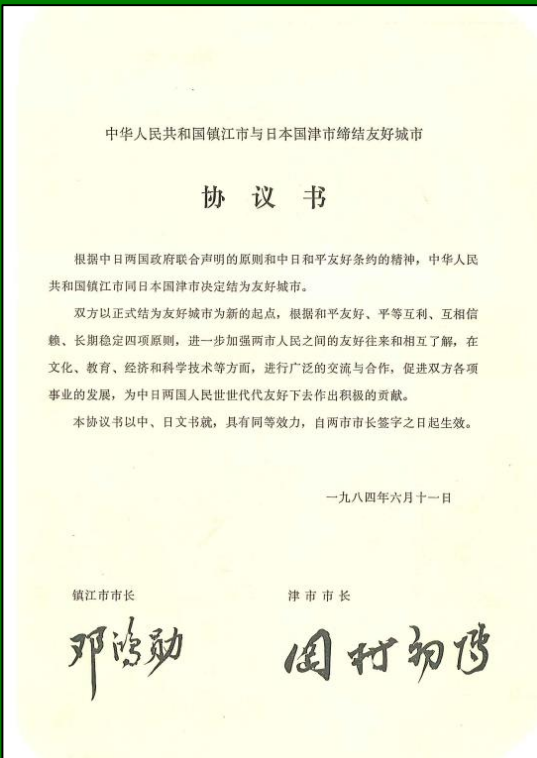
津市代表団が鎮江市を訪問



令和6年11月18日

鎮江市からの招へい

津市と鎮江市は、1984(昭和59)年6月11日に友好都市提携を締結し、今年40周年を迎える



40周年を記念し、鎮江市が一連の記念事業を開催

鎮江市から届いた招へい状



津市代表団・津市議会代表団 参加者・訪問日程

参加者

津市代表団

前葉 泰幸 市長
市民部交流連携担当理事
ビジネスサポートセンター長
健康福祉部次長
市民交流課長 秘書課担当主幹

津市議会代表団

青山 昇武 議長
渡辺 晃一 議員 福田 慶一 議員
吉川 一正 議員 佐藤 有毅 議員
議会総務課主査

訪問日程

11月21日(木)

津市～鎮江市
鎮江市 徐 曙海市長との会談
「津市と鎮江市との交流促進に関する覚書」署名式
鎮江市主催 40周年記念祝賀会

11月22日(金)

高齢者向け総合施設(医療、介護、デイケア、住まい等)視察
電気自動車(EV)関連企業視察
江蘇大学 邢 衛紅学長訪問
鎮江市主催 歓迎夕食会

11月23日(土・祝)

鎮江市～津市

津市と鎮江市の交流促進に関する協議 ①

これまでの交流を踏まえ、重点的に取り組む内容を協議し、相互に確認

1 市民交流の促進

教育、芸術、スポーツ、経済等様々な分野において、市民交流の基盤を強化

これまでの
取組

津市国際交流協会及び津市が主催し、友好都市提携40周年の記念事業として、「津市青少年友好訪中団派遣事業」を実施し、10人の学生が参加(令和6年8月23日～29日)



津市と鎮江市の交流促進に関する協議 ②

2 高齢者福祉の増進

両市の高齢者福祉の増進を目指し、高齢者福祉施策に関する情報共有や意見交換を実施

これまでの取組

令和6年5月29日に
鎮江市人民政府訪日団が
榊原温泉湯の瀬の宿泊施設
(障がい者・高齢者専用)を視察



令和6年11月21日 「津市と鎮江市との交流促進に関する覚書」へ署名予定

第33回津市友好訪中市民団

主 催

津市国際交流協会(津市共催)

日 程

11月20日(水)～24日(日)

参加者

市内在住・在勤の15名(全額自己負担)

内 容

鎮江市、蘇州市、上海市を訪問し、中国の壮大な自然や悠久の歴史、発展を続ける都市部の活況など多様な魅力に触れ、中国に対する見聞と理解を深める。

11月22日(金)には、鎮江市主催の歓迎夕食会に参加。

また、市民団による鎮江市庁舎の
「国際友好都市の窓」の展示品の入れ替えも実施。
(津城をモチーフにした工芸品)



第32回津市友好訪中市民団

問い合わせ

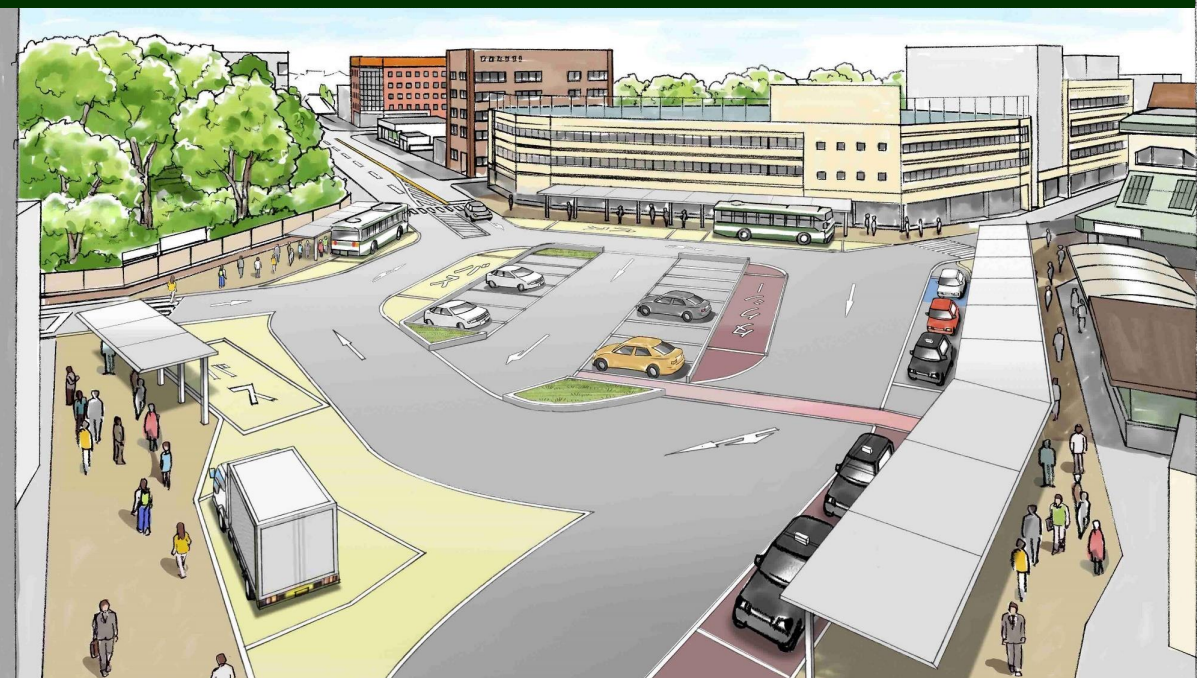


市民部 市民交流課

〒514-0027 津市西丸之内23-1

TEL:059-229-3102 FAX:059-227-8070

津駅西口駅前広場の 配置計画案・整備イメージ(Ver.3)に 対する意見を募集



令和6年11月18日

津駅西口駅前広場の整備の進め方

令和6年5月8日 配置計画案・整備イメージ(Ver.1)公表

～6月30日 意見募集

8月1日 配置計画案(Ver.2)作成

8月9日 津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

9月19日 津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

9月20日 配置計画案・整備イメージ(Ver.2)公表

～10月10日 意見募集

11月 6日 津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

11月 7日 市議会全員協議会

11月18日 定例記者会見・意見募集開始(Ver.3)

～12月 1日 意見募集

継続して意見を受け付け

令和7年3月上旬 津駅西口駅前広場基本計画の策定

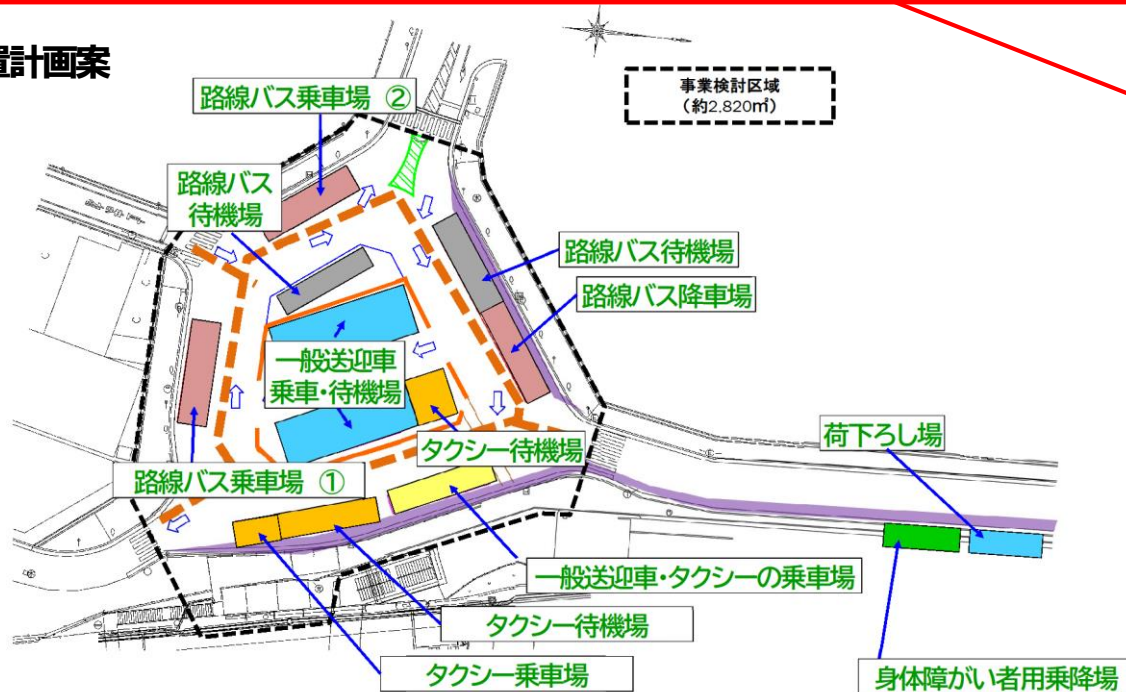
配置計画案・整備イメージ(Ver.2)意見募集結果の概要

9/20～10/10までの21日間 意見136件（電話含む）

<中央部分（一般送迎乗車・待機場）に関する主な意見>

- 前回と比較して「とても良くなっている」又は「良くなっている」と評価（64%）

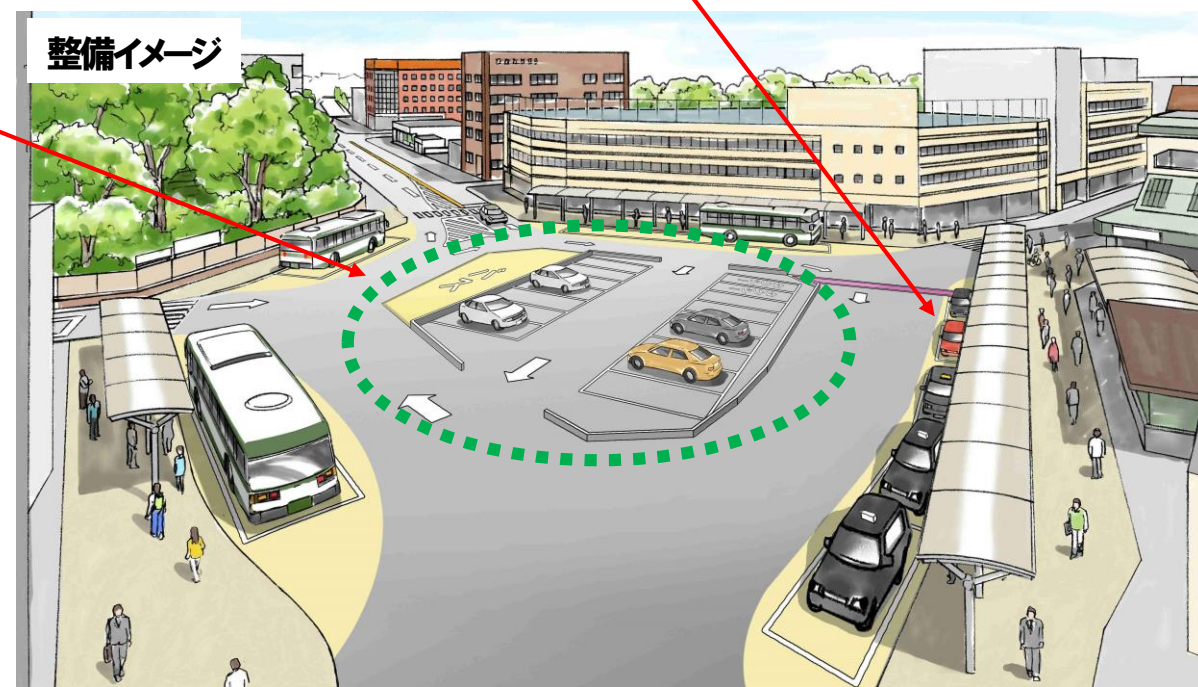
配置計画案



<降車場に関する意見>

- 駅近くに設けたことについて「とても良くなっている」又は「良くなっている」と評価（72%）

整備イメージ



<安全・快適な歩行空間に関する主な意見>

- 駅から一般送迎車の乗車・待機スペースへのアクセスが危険で分かりにくい。特に混雑時や夜間が危険であり、子どもが安全に横断できるようにしてほしい。（14件）
- バス及びタクシー利用者と歩行者で混雑しており、広く快適な歩行空間を確保するため、歩道の拡幅が必要。（11件）

<待ち合わせ場所及び休憩場所に関する意見>

- 屋根やイス、トイレ等を備えた待ち合わせ場所や休憩場所を作してほしい（25件）
- 路上喫煙、受動喫煙及びタバコのポイ捨てを防止するため、喫煙環境を整備してほしい（23件）

配置計画案(Ver.3)

《津西高校行き路線バス乗車場の共用》

津西高校行き路線バスの営業運行時間外は他の一般送迎バス等(企業送迎バス、スクールバス、観光バス等)の乗降場として共用し有効活用を検討

※駅前広場西側県道沿いから停留所を移動

路線バス乗車場

路線バス待機場

路線バス待機場

路線バス降車場

一般送迎車乗車・待機場(16台)

《荷下ろし場の設置》

トラック等の荷下ろし場1台分を駅前広場内に設置

タクシー乗車場

タクシー待機場

《分煙スペース、休憩場所の設置》

環境空間として津駅東西連絡線(地下道)南側の空間を活用

《駅前広場中央部の横断箇所の変更》

横断箇所は、安全に配慮し、車両の合流箇所から離れた場所に設置

《歩道幅員の拡幅》

全ての歩道で幅員を拡張(3.5m~4mの幅員を4m~6mに拡幅)

《駅前広場北側接続道路(歩道)》

東側歩道の幅員1mを2.5mに拡幅し、エレベーターまでの歩道の幅員を確保

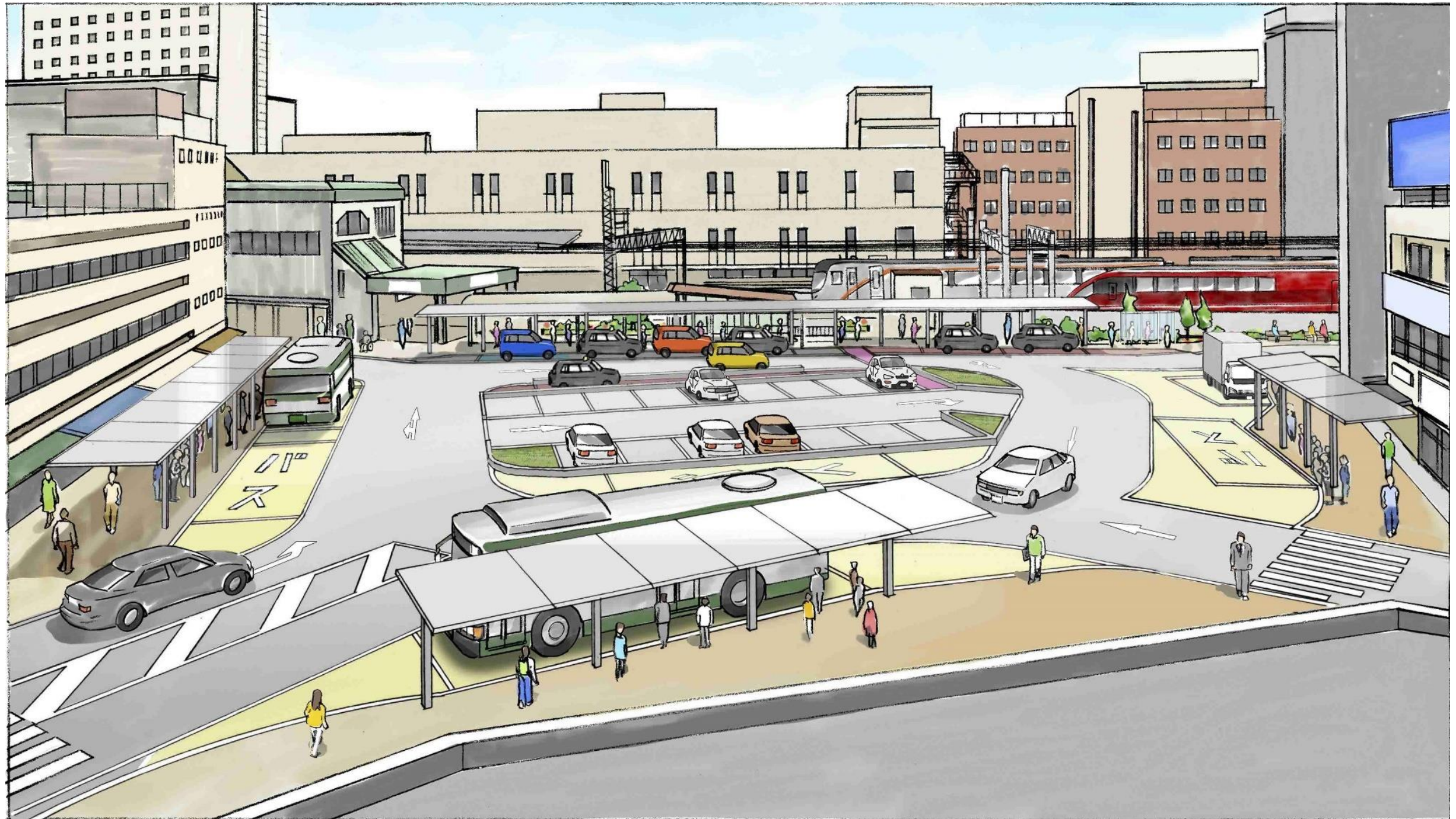
《タクシー待機場所の変更》

タクシーの動線を考慮し待機場所を変更

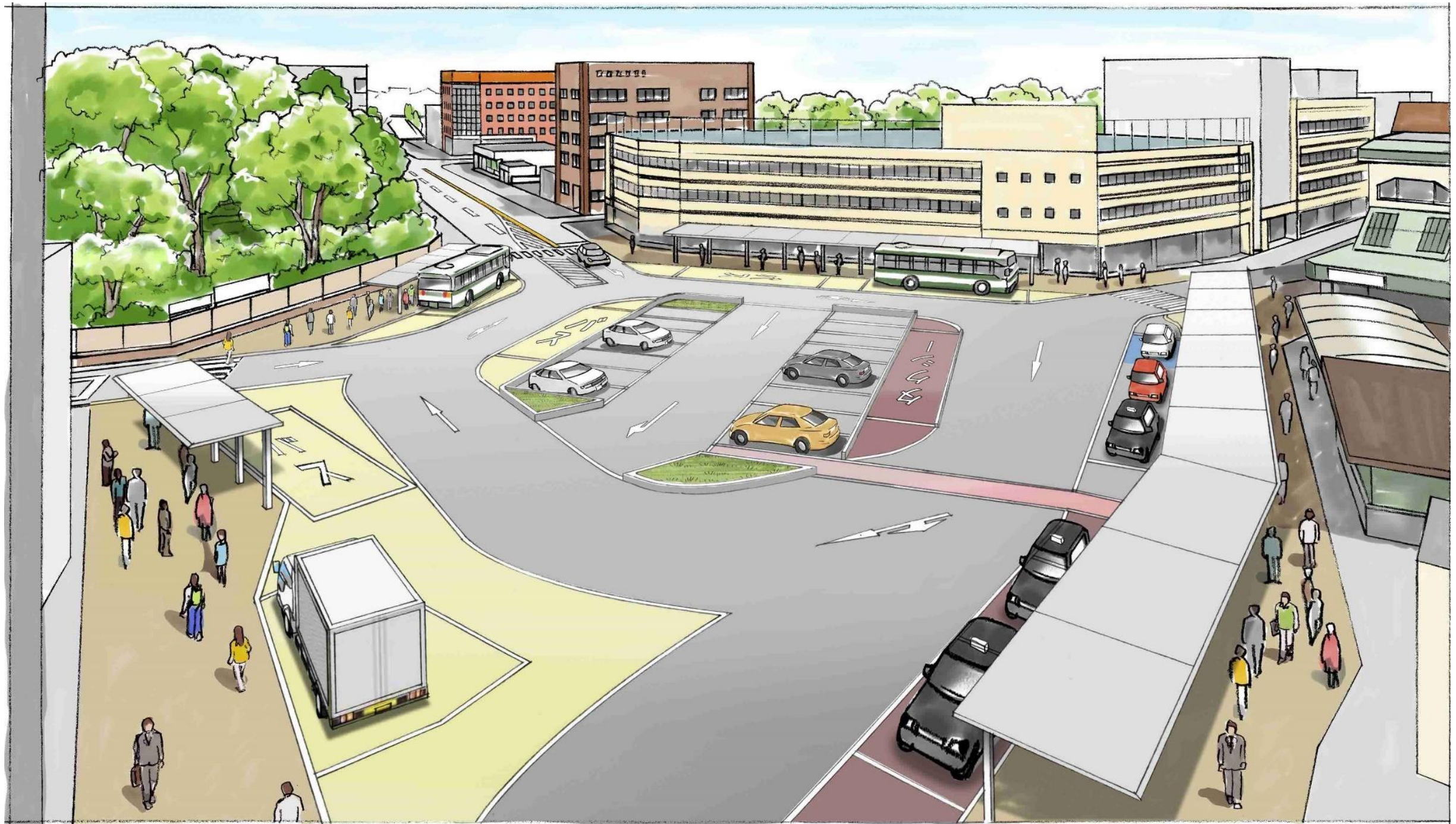
《一般・タクシー降車場、身体障がい者用乗降場の設置》

駅近に一般送迎車・タクシーの降車場として4台分確保(身体障がい者は乗降場として優先的に使用)

津駅西口駅前広場の整備イメージ(Ver.3) (西側から)



津駅西口駅前広場の整備イメージ(Ver.3) (南東側から)



配置計画案・整備イメージ(Ver.3)に対する意見募集

◆ 津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ(Ver.3)に対する意見を広く募集

募集期間 11月18日(月)～12月1日(日)

● 駅利用者からの意見

- 整備イメージ(Ver.3)を駅前広場へ掲示し、二次元コードで意見を募集

意見募集



● 市民からの意見

- 配置計画案・整備イメージ(Ver.3)を市ホームページへ掲載し、意見を募集

市ホームページ



問い合わせ



建設部建設政策課

建設政策・津駅周辺道路空間整備担当

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

TEL :059-229-3194

FAX :059-229-3345

E-Mail:229-3196@city.tsu.lg.jp